

三郷市立栄中学校学校だより



栄刺颯 栄中

～熱意・誠意・鍛錬～

目指す生徒像

礼儀正しく、

本気でやり遂げる生徒

～あはは学校～

令和2年11月5日 第7号 生徒数 1年171名 2年135名 3年102名 計408名

『さすが「ど根性」、「憧れ」ます』

校長 小堺 正之

立冬も間近に迫り、乾燥した空気とともに秋から冬への移り変わりを感じ始める時期となりましたが、保護者の皆様、地域の皆様の御支援の下、本校の教育活動も本年度の折り返しを迎えました。寒さに負けず、生徒たちとともに熱く、温かな栄中学校へとがんばります。

さて、話は6月2日の入学式に遡ります。例年に遅れること約2か月、演台の横に設置された花瓶の花もいつもの入学式とは装いが異なり、色とりどりの花の中には向日葵も一輪活けられていました。式辞の中でも「例年であれば、皆さんを歓迎するはずの本校の桜にも、さすがに二か月は長すぎたようですが、代わって『憧れ』を花言葉とするひまわりがここで皆さんを歓迎してくれています。」と紹介しました。そこからさらに5か月、現在、本校の校庭に向けられたプランターには時季外れの大きな向日葵が大輪の花を咲かせています。この向日葵は、私が20年ほど前に勤務していた学校の当時のPTA会長さんが、「この種は、ど根性ひまわり10世です。よかったら育ててみてください。」と郵送で送ってくださり、その後、天候と相談しているうちに8月になってしまい、「こんな時期に蒔いて大丈夫かな？咲くかな？」と心配しながらいただいた種を蒔いてみました。数日で3つが発芽し、苗になったところで自宅に1本を残し、2本を栄中の生徒たちに託しました。環境委員の皆さんが、水やりなどの世話をよくしてくれて、「ど根性ひまわり10世」としての力強さを引き出し、見事な開花となりました。この「ど根性ひまわり」について調べてみました。「2011年3月11日の東日本大震災により家を津波で全部押し流されてしまった石巻市の一人の方が、疲れ果てて元気のない地元のみんなを元気づけたいと考え、『がんばろう！石巻』と書かれた大きな看板を立て、毎日片づけをがんばっていた。季節も変わり、だんだんと暑くなってきたこともあり、がんばることが辛くなってきたある日、看板の横に見つけた小さなひまわりの芽。一度海水が来た場所には草木も生えないと思っていたが、どこからか流れ着いた種が自分の力で芽を出し、『すごいな、このひまわりは！』と思っていると、その後も元気いっぱいぐんぐんと育つひまわりに勇気と希望をもらった。負けないでがんばろうと思えたのはこのひまわりのおかげであり、『ど根性ひまわり』と名付けた。翌年は、このひまわりの種から『ど根性ひまわり2世』として育てることになり、その後、3世、4世と繋がり、広がり、今年咲いたのが『ど根性ひまわり10世』となる。」ということでした。昨年度、防災教育に取り組んだこともあり、本校生徒にも今一度防災について考える機会をと思い、育ててもらいました。

本校においても、生徒たちの「ど根性」な活躍が見られています。こんな時期に向日葵を咲かせてくれた環境委員の活動、市内駅伝大会で、他校の全国レベルの選手や陸上部の長距離専門の選手に追い抜かれてもあきらめることなく、全力で行こうとする姿などからは、感動をもらい、まさにひまわりの花言葉「憧れ」につながるものであると感じました。折しも新型コロナウイルス感染防止の観点から様々な感動や憧れの場面をなかなか得られなかった学校生活から、少しずつ、できることからやっといこうとしている今、この「ど根性ひまわり」のようにあきらめることなく、粘り強く日々の努力を積み重ねていってほしいと願っております。

今学期中には体育祭として、短時間で縮小した形にはなりますが、今実施できる内容で計画しております。保護者の皆様や地域の方の御参観は、残念ながらご遠慮いただくこととなりますが、きっと生徒たちはクラスの仲間と協力しながら、最後まであきらめることなくがんばってくれるものと思います。

今後、除草作業や資源回収などで保護者の皆様、地域の皆様にもお世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。
また、今学期中に、可能な方法で授業参観も計画しており、詳細が決まり次第、保護者の皆様にはお知らせいたします。



「ど根性ひまわり」を咲かせてくれました

下記の予定や裏面の予定は10月30日現在の予定です。変更する場合もありますことを御理解ください。

なお、当分の間、地域の方の御参加を御遠慮いただきますことについても御理解くださいますようお願いいたします。必要に応じて、メール配信や学校のHPでご確認ください。



11月の予定

日	月	火	水	木	金	土
1 彩の国教育の日	2 中央委員会(後期①)	3 文化の日	4	5	6	7 土曜授業 水4金56
8 PTA除草作業① 9:00集合	9 生徒朝会 全校朝会 栄中検定	10	11	12 保護司連絡協議会(中止)	13 3年三者面談① スクールカウンセラー来校	14 県民の日
15 PTA除草作業② 花咲かせ隊 9:00集合	16 3年三者面談②	17 3年三者面談③ 学校開放会議	18 3年三者面談④	19 3年三者面談⑤	20 1年総合検診「ふれあい」デー 安全点検日	21 土曜授業 火6水6金6
22	23 勤労感謝の日	24 	25 期末テスト	26 期末テスト 3年受験写真撮影 薬物乱用防止教室(各教室) 育成会合同研修会(中止)	27 スクールカウンセラー来校 期末テスト再試日(～12/2)	28 第2大場川クリーン作戦
29 PTA除草作業(予備日)	30 専門委員会	埼玉県のマスコット「コバトン」				

おめでとう！

よろしくお願いします！

★令和2年度少年の主張大会埼玉県大会
優秀賞 2年4組 鷺川 真洋
★第20回全国中学生「防火防災に関する」作文コンクール
優良賞 1年4組 前田 瑞稀
★令和2年度「家庭の日」ポスターコンクール
優良賞 1年2組 伴野 翼

令和2年度 生徒会本部役員の紹介
生徒会長 濱里 真理子
副会長 小野瀬 心羽
書記 湯川 凜
会計 鷺川 真洋
副会長 岡田 空
書記 西村 友莉乃
会計 バルア 裕篤

本校の読書活動 1年1組 浜名先生から



「世界の国旗図鑑」

コロナウイルス感染予防のための自粛期間中、息子が興味を持っている国旗図鑑を購入し、共に学習しました。息子は1週間ほどで196か国全てを暗記したので、親として負けじと覚えめました。その中で国旗のデザインや色などに歴史や文化が深く関わっていることを知りました。普段何気なく見ているものでも意味等を調べると興味が湧くかもしれません。

10月の活動から

埼玉県駅伝競走大会市内予選会

10月22日（木）に、みさと公園で駅伝競走大会市内予選会が行われました。特設の駅伝チームでしたが全員が一枚岩となり、最後までタスキをつなぎました。男子も女子も第2位という見事な成績とともに、自信と誇りを見つけることができた収穫の多い大会だったと思います。



見事！区間賞！

【男子】

2区 岡田莉虎

3区 奥田大翔

【女子】

1区 高須望華

3区 増田莉奈

各部活動の部長から

新人戦を終えて & 今後に向けて

女子バスケットボール部 今野 柚香

新人戦で前半は勢いがあり、リードしていたものの、時間が過ぎていくにつれて相手にリードされ、後半も巻き返すことができずに惜敗してしまいました。全体的に動きが中途半端になっていることがいちばんの敗因だと感じました。相手の動きをよく見てパスをする、積極的にシュートを打つことを意識し、一人一人の技術を高めて次試合で勝ちたいです。

写真PC部 泉 空良

大会やコンクールはないですが、部員のパソコンのスキルアップを目標に活気溢れる活動を行っています。普段の活動では、タイピングゲームの得点を競い合っています。お互いの得点が刺激になります。今の2年生は入学当初と比べタイピングの実力が大幅に上がり、今年の1年生も確実に実力を上げていっています。今後は今まで通りタイピング練習を欠かさず取り組み、写真の活動にも積極的に取り組んでいこうと思います。

女子ソフトテニス部 田村 葵

新人戦では自分達の納得のいくような結果を得ることができませんでした。しかし、新人戦を行う上で自分達が一一人掲げた目標は達成することができました。全体的には相手との体力の差を感じました。今後はこの課題と自分達の武器となるものをつくり、伸ばしていきたいです。学総では、自分達の力を最大限に発揮できるように、心身ともに力をつけ全力で挑みたいと思います。

サッカー部 澤口 怜弥

ぼくたちは、新人戦で悔しい思いをしました。「部長としてキーパーというポジションを精いっぱいできただろうか。」「声を出してチームワークを高めることができただろうか。」「という反省点は多くありました。でも、チーム全員で勝ちたいという気持ちを持って試合に臨めたと思っています。これからは、「勝つ」という強い気持ちを持って、足元の技術や体力の向上を図り、集中力を高めU-13では、勝利を収めたいです。

バドミントン部 海老原 愛珠

新人戦は行われるか不安に思っていたので、大会が行われたことに感謝しています。大きな目標ができたことによって部員一人一人の意識も高まったように思います。先生方に厳しい声をかけられ、悔しい思いをしました。が、その気持ちがあったから力に変えることができ、部員同士がお互いに指摘し合うこともできました。大会では結果を残すことはできませんでしたが、今後の大会につなげられるよう日々努力していきたいです。

美術部 廣瀬 瑠依

新型コロナウイルスの影響で個人の活動となってしまうことが増えていますが、それぞれが技術の向上を目指して取り組んでいます。行事が次々と中止となり学校全体へ表現する場は減り、他学年との交流も少なくなりました。そこで積極的にお互いを高め合える機会を設けていて、その時間を大切にしています。今後も、日々積み重ねてきたものを発揮し、学校全体に思いが伝わるよう頑張ります。

吹奏楽部 吉田 明美花

コロナ禍の影響を受けて、コンクールなどは中止となっていますが、それでも基礎練習や曲練習、呼吸練習をパート・セクション内でアドバイスをし合いながら行っています。活動が制限されている中ではありますが、お互いを高め合って一人一人の実力を伸ばし、合奏も全員の息を合わせ、より良いハーモニー作りをしています。またいつか皆さんの前で演奏できる日を楽しみにしています。

剣道部 梅下 結莉乃

新人戦では部員の半分以上が一回戦で負け、悔しい思いをしました。その悔しい気持ちをバネに学総に向けて全員で頑張りたいと思います。現在の剣道部は、部員の半分以上が練習に参加できていないことも多いです。まずは、全員が部活に参加できるようにし、そこから一人一人の技術面を向上させていきたいです。それぞれがもつ課題を改善し、もっとより良い部活をつくり上げていきたいです。

男子バスケットボール部 堀井 伸明

新人戦では南中に負け、自分達の思うようなプレーができず悔しい思いをしました。試合中ウイングパスが通らない、セーフティーに誰もいないなど、いろいろな課題が見つかりました。学総までに、これらの課題をしっかり修正し、いい結果を残せるよう頑張ります。日々の練習をこれまで以上に全力で取り組み、学総に挑みたいと思います。

女子バレーボール部 小川 七愛

新人戦を終えて、もっと一人一人の技術を高めていくことが必要だと感じました。試合中では緊張してしまい、思うようにチーム内での声かけができず、悔しい思いをしました。また、試合の途中で負けていたのを巻き返すことができたものの、チームでの気のゆるみが負けにつながってしまいました。これからの練習では更に、技術向上のための基礎練習を徹底し、全員が一つの目標に向かって頑張っていける部活にしていきたいです。

野球部 鈴木 賢三

新人戦では悔しい思いをしました。前半は、ほぼ互角だったのですが、後半に集中力が切れ、凡ミスが多かったのが敗因だと思います。日々の練習でもっと集中力を上げ、一人一人が考えて行動し、次の大会までには、自分たちの力を最大限に出せるようにします。自分たちの課題を減らし、仲間とともに協力し、勝利をつかめるように努力し、全員で野球を頑張ります。

陸上部 高須 望華

私は新人戦県大会で800mと1500mに出場しました。800mでは決勝に残り入賞すること、1500mではベストを出すことを目標にしていました。しかし本番では思うような走りができず予選落ちで終わってしまいました。自分の実力のなさや弱さに気づかされました。ですが、ここでくじけず前を向き、今持っている大きな目標に向かって、部員一人一人が己を高め、全員で陸上を楽しみながら練習に励んでいきたいです。

社会貢献部 池亀 瑠乃

私たち2年生3名、1年生6名、計9名で活動しています。私たちの普段の活動は主に3つです。1つ目は、緑化活動です。2つ目は、除草作業と駐輪場の落ち葉掃きです。3つ目は、理科室や技術室などの特別教室の掃除です。今までの私たちの反省は、時間に余裕を持っていなかったことです。これからは、時間に余裕を持てるようにしたいです。そして、私たちの活動が皆さんや栄中学校のためになるよう頑張ります。